

英語1A (English 1A)					担当教員
					非常勤講師 山内 浩充
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	1年次 前期	講義	1.5単位	必修	

【概要】

本授業では、英語力の基礎である文法・構文について、系統立てた講義と問題演習を通して英語運用能力の向上を図る。また、認知言語学の入門書を副読本として学習してもらうことで、ことばの世界についての一歩進んだ理解を目指す。

この授業は全て対面授業で実施する。

【授業の一般目標】

英文法の基礎である主要テーマを教科書に沿って解説し、学習項目の本質的な理解と定着と広義のコミュニケーション（特に、読む技能・書く技能・話す技能）に役立つ知識の習得を目標とする。

〔関連する卒業認定・学位授与方針〕DP3・DP4

【準備学習(予習・復習)】

予習・復習を合わせて1週あたり150分程度の学習が必要である。予習内容については授業中にその都度指示する。予習の際には、各自が問題点を明確にして授業に臨むことが大切である。また、授業内容の復習とは別に、適宜、副読本を活用しての自学自習と課題提出を求める。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	文の主語	山内	日本語と共通する主語だけでなく、無生物主語の構文を理解する
2	注意すべき名詞の用法	山内	集合名詞や、不可算名詞が普通名詞かされたケースを理解する
3	冠詞の使い方	山内	不定冠詞や定冠詞の用法、冠詞を省略省略するケースを習得する
4	誤用の多い代名詞	山内	指示代名詞だけでなく、特に誤用の多い不定代名詞を理解する
5	使い方を誤りやすい動詞	山内	誤りやすい自動詞や他動詞を理解する
6	基本時制の用法	山内	現在・過去・未来時制の学習する
7	進行形と完了形	山内	現在・過去・未来の進行形と完了形の違いを習得する
8	法助動詞の意味と用法	山内	よく使われる助動詞だけでなく、needやdareを習得する
9	使役の表現	山内	使役動詞それぞれの異なる用法を理解する
10	受動態の留意点	山内	通常の受動態とともに、被害を表す受動態などを理解する
11	準動詞の用法	山内	不定詞・動名詞・分詞・分詞構文を学習する
12	形容詞の使い方	山内	特殊な形容詞の限定用法と叙述用法の違いを習得する
13	注意すべき副詞の用法	山内	特殊な副詞の用法を習得する
14	比較表現	山内	基本的な比較表現とともに、注意すべき比較表現を習得する
15	総括・まとめ	山内	

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	Scaffolding	福井慶一郎・北山長貴	成美堂
	『はじめて学ぶ認知言語学』（副読本）	児玉一宏・谷口一美・深田智編	ミネルヴァ書房

【成績評価方法・基準】

期末試験の成績（50％）、課題提出（30％）および授業中の積極参加（20％）を総合して評価する。

【評価のフィードバック】

期末試験の講評をmanabaを通して公開する。